

亀山市都市マスタープランに関する実績等報告書(平成30年度)

(産業建設部 都市整備課)

計画の基本情報

計画期間	H 23 ~ H 30 年度
位置付け	本計画は、都市計画法第18条の2において規定される市町村の都市計画に関する基本的な方針を策定するものである。
目的・概要	亀山市の都市づくりの基本理念や土地利用及び都市施設の整備に関する基本方針を明らかにすることで、将来にわたり暮らしやすい都市を形成することを目的としている。都市形成の基本的な方針を定めることで、各地域が連携し魅力ある都市を形成するための指針としての役割を担っている。
計画の骨格	<p>The diagram illustrates the framework of the plan, structured as follows:</p> <ul style="list-style-type: none"> Future City Image (将来都市像): A vision of a city with abundant natural resources, a long history, and a bright future for Kameyama. Basic Concepts for City Making (都市づくりの基本理念): A concept of inheriting and making life easier in a city that has been passed down through nature and history. Goals for City Making (都市づくりの目標): Six specific goals: <ol style="list-style-type: none"> Preserving current geographical characteristics for city formation. Advancing city making by utilizing historical and cultural assets. Strengthening urban nodes. Formation of neighborhoods with a sense of community. Strengthening urban nodes and neighborhood connections. Strengthening supplementary relationships with neighboring cities. Response Strategies for Key Issues (重点課題の対応方針): Three strategies: <ol style="list-style-type: none"> Preserving and utilizing beautiful natural and historical landscapes, which are unique to Kameyama and should be inherited. Realizing the vitality of Kameyama and improving convenience for residents. Maintaining the scale of the city and utilizing existing urban functions for efficient city making.

成果指標

成果指標名		単位	現状値	実績値 (H30)	目標値
1	設定なし				
2					
3					
4					
5					

計画の実績等

取組実績	<p>都市づくりの目標を実現するため、整備などの推進を図った。</p> <p>(継承)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歴史文化資産を保全し、活用する取り組みとして、「関の山車会館」の整備など(拠点と居住) ・高速道路網の充実や地域特性を活かした新産業ゾーンへの産業誘致の促進など(機能分担) ・中部圏及び近畿圏を結ぶ新たな国土軸となる新名神高速道路や関地域と亀山地域をつなぐ幹線道路である(都)西丸関線などの整備促進など <p>また、現計画は今年度が最終年度であることから、現計画の検証を行った。</p>
成果	<p>都市づくりの基本理念である「自然や歴史に包まれた都市を継承し、暮らしやすいまちへ」を目指し、課題はあるものの着実に進めることができた。</p> <p>また、現計画の検証結果や市民の意向からの課題を踏まえ、第2次亀山市総合計画との整合を図り、今後10年間の新たな計画を策定した。</p>
総合計画 推進への 寄与度	<p>都市整備の方針に基づき整備などを推進することができた。</p>



反省点・課題	<p>市街地拡散の抑制や中心的都市拠点の強化などを効率的に進めるため、亀山市にふさわしい土地利用制度などの検討が必要である。</p>
--------	--



今後の方向性	<p>今年度、今後10年間新たな計画を策定したので、その都市づくりの戦略方針などに基づき進める。</p>
--------	--